

大学にも無人決済店舗が拡大中！
**「立命館大学 大阪いばらきキャンパス」に
24時間営業の無人決済ショップをオープン**
～学内環境の充実による学生満足度の向上を目指して～

立命館大学（京都府京都市、学長：仲谷善雄）と立命館生活協同組合（理事長：河原典史）は、大阪いばらきキャンパス（大阪府茨木市）内に、24時間無人営業の生協ショップ＝「立命館生協 OIC Mini Meal Shop(通称 みにみる)」を2024年3月25日（月）にオープンします。当店舗は立命館生活協同組合が24時間営業し、キャンパス内の環境を一層充実させ、学生の満足度向上を目指します。

なお、当店舗は、グローリー株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：三和元純、以下：グローリー）と株式会社TOUCH TO GO（本社：東京都港区、代表取締役社長：阿久津智紀、以下：TTG）が提供する無人決済システム「TTG-SENSE MICRO W」を導入して運営します。



■当店舗について

立命館大学OICキャンパス内の分林記念館インターナショナルハウスでは約200名の留学生が生活しています。これまで、学生は買い物のために学内から外に出なければならず、利便性の向上という点で学内への24時間営業の店舗の設置を強く要望していました。

そこで、グローリーとTTGが提供する無人決済システム「TTG-SENSE MICRO W」を導入した、24時間営業の無人決済ショップ＝「立命館生協 OIC みにみる」をオープンします。当店舗は、天井のカメラによる人物捕捉を行うとともに、棚のセンサーでどの商品を手にとったかを認証するため、レジで商品読み取りをせずに会計が可能です。

利便性を高め、学内環境を一層充実させることで、学生の満足度向上を目指します。

■店舗概要

開 業：2024年3月25日（月）10：00

営業時間：24時間営業

場 所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス 分林記念館
（大阪府茨木市岩倉町2-150、JR「茨木駅」から徒歩約5分）

販売商品：飲料、軽食、文具、日用品 他

利用対象：立命館大学の学生及び教職員

■24時間営業の無人決済ショップ

「TTG-SENSE MICRO」は、天井のカメラや棚のセンサーで、お客さまが手に取った商品をリアルタイムに認識し、レジでの商品読み取りをすることなく会計を可能にする省スペース、ローコストの無人決済システムです。完全キャッシュレスシステムとなっており、ショップでは交通系ICカード等のご利用にご協力ください。



<ご利用の流れ（他社事例）>

※お弁当販売コーナーでは、生協アプリのご利用にご協力ください。

■立命館大学について

所在地：京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1

代表者：学長 仲谷 善雄

設立：1900年

URL：<https://www.ritsumei.ac.jp/>

■立命館生活協同組合について

代表者：理事長 河原 典史

設立：昭和37年（1962年）6月14日

URL：<https://www.ritsco-op.jp/index.html>

■株式会社TOUCH TO GOについて

会社名：株式会社TOUCH TO GO

代表者：代表取締役社長 阿久津 智紀

事業内容：無人決済などの省人化システム及びサービスの企画、設計、開発、保守及び販売

事業所：東京都港区高輪2-21-42 TokyoYard Building 8F

設立：2019（令和2年）7月11日

URL：<https://ttg.co.jp/>

【報道関係者のお問合せ先】

立命館大学 広報課 Email：r-koho@st.ritsumei.ac.jp

株式会社TOUCH TO GO 広報担当 Email：pr@ttg.co.jp